

2023年度 助成 海外調査研究終了報告書

※ゴシック文字で記入下さい。

渡航目的	インドネシア現地での発表と国際ワークショップの参加者の意見の分析など
渡航日程と 海外での成果 (発表・調査など)	<p>渡航日程 2023年11月15日 三重大学から中部国際空港、 2023年11月15日 中部国際空港から成田空港 2023年11月15日 成田空港からスカルノ・ハッタ国際空港 2023年11月16日 スカルノ・ハッタ国際空港から会場 2023年11月16日 会場からスカルノ・ハッタ国際空港 2023年11月17日 スカルノ・ハッタ国際空港から成田空港 2023年11月17日 成田空港から中部国際空港 2023年11月17日 中部国際空港から三重大学</p> <p>海外での成果 11月16日 Jakarta, Indonesia で開催された The 20th Pacific Rim International Conference on Artificial Intelligence のワークショップである International Workshop on Democracy and AI にて Best Paper Award を受賞した。</p> <p>第3回 International Workshop on Democracy and AI の winter にて発表した内容を評価したデータの収集をした。これらのデータを用いて、解析を行い、研究会等の発表原稿や論文などにまとめる予定である。</p>
研究内容の概要	<p>研究内容の概要 エージェントの意見を聞いた後に人がどれだけ意見を変更するかを調査した。特に本研究ではディベートの音声データを聞いた後に人がどれほど、エージェントの意見によって影響するかを学生、社会人と多様な人材から評価した。</p> <p>学術的意義又は産業社会的意義 本研究の意義は口述的な議論で記録に残りにくいアイデアや人工知能の技術を用いたエージェントのプログラムが介入することでの影響を調査することである。産業社会的意義として、人工知能の技術を用いたエージェントの効果を実際の議論で用いる効果の検証が挙げられる。</p> <p>独創的な点 人工知能の技術を用いたエージェントの効果を実際の議論で用いることは、社会的に重要なことであり、エージェントの介入から議論支援と発表終了後の議論の促しの効果の検証は独創的な点である。</p>

提出期限: 帰国後すみやかに助成金の「必要経費使途明細書」「領収書」と合わせて提出下さい。